

1 次の hakken.の法則を読んで解き方を覚えなさい。

ABCDE

線分の垂直二等分線の作図 啓 P.160~161

hakken.の法則 

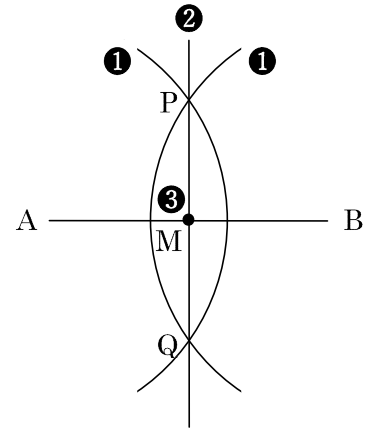
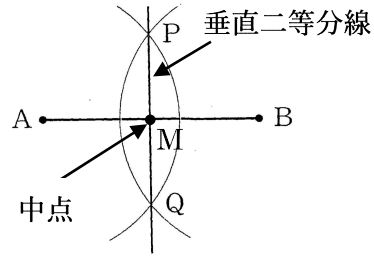
すいちよくにとうぶんせん
★ **垂直二等分線**…線分の中点を通り、その線分に垂直に交わる直線とその線分の**垂直二等分線**という。

例 線分 AB の垂直二等分線と中点 M の作図をきなさい。

A _____ B

[解き方] 次の手順で作図する

- ① 線分の両端の点 A, B をそれぞれ中心として、等しい半径の円をかく。
 - ② この2円の交点を P, Q として、直線 PQ をひく。
 - ③ 線分 AB と PQ の交点に中点 M をとる。
- ◎ 線分 AB の垂直二等分線上の点は、2点 AB から等しい。

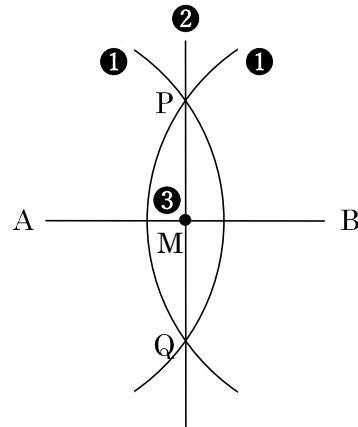


2 線分の垂直二等分線の作図 啓 P. 160~161
ABCDE 線分 AB の垂直二等分線と中点 M の作図をきなさい。

A _____ B

次の手順で作図する

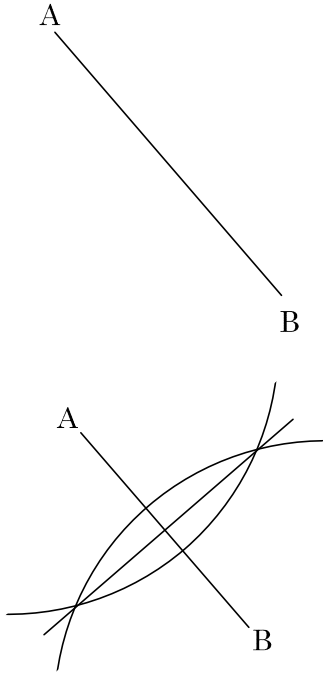
- ① 線分の両端の点 A, B をそれぞれ中心として、等しい半径の円をかく。
- ② この2円の交点を P, Q として、直線 PQ をひく。
- ③ 線分 AB と PQ の交点に中点 M をとる。



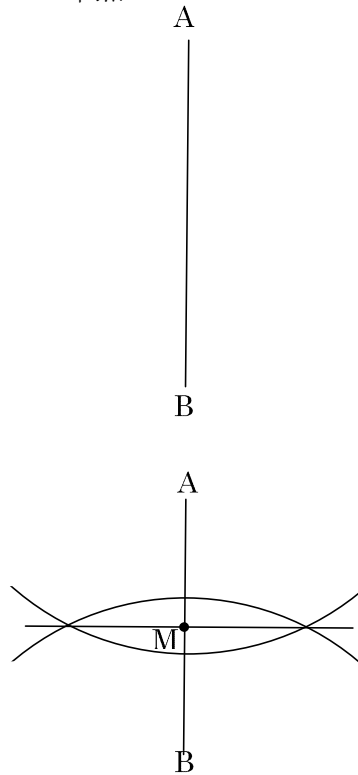
3 線分の垂直二等分線の作図 啓 P.160~161

A ①②の作図をしなさい。

① 線分 AB の垂直二等分線

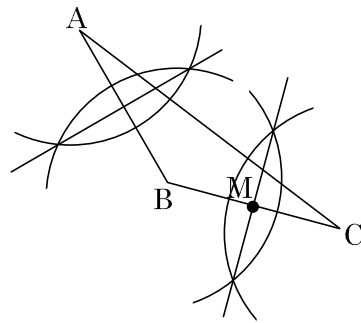
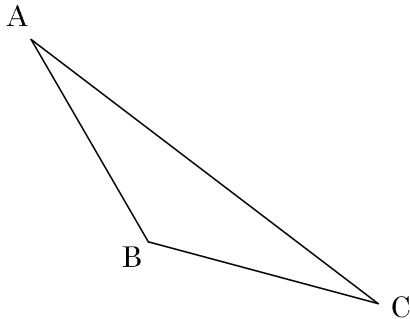


② 線分 AB の中点 M



4 線分の垂直二等分線の作図 啓 P.160~161

BCDE 下記の三角形 ABC の線分 AB の垂直二等分線と線分 BC の中点 M を作図しなさい。



5 次の hakken. の法則を読んで内容を覚えなさい。

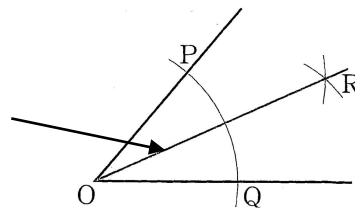
ABCDE

角の二等分線の作図 (1) 啓 P.161

hakken. の法則

★角の二等分線にとうぶんせん...1つの角を2等分する半直線を,
その角の二等分線という。

角の二等分線



6

BCDE

角の二等分線の作図 啓 P.161

空らんをうめなさい。

○ 1つの角を2等分する半直線を、その（ **角の二等分線** ）という。

7

ABCDE

次の hakken.の法則を読んで解き方を覚えなさい。

角の二等分線の作図（2） 啓 P.161

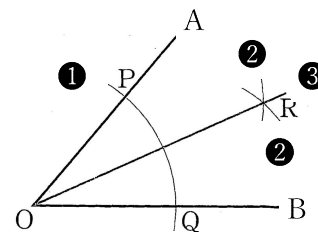
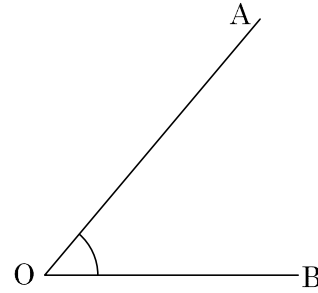
hakken.の法則 

例 $\angle AOB$ の二等分線を作図しなさい。

[解き方] 次の手順で作図する。

- ① 点 O を中心とする円をかき、角をつくる2辺との交点を P, Q とする。
- ② 2点 P, Q を、それぞれ中心として、半径 OP の円をかき。
- ③ その交点を R とし、半直線 OR をひく。

- ◎ 二等分線上の点は、2辺 OA, OB からの距離が等しい。
- ◎ 2辺 OA, OB から距離が等しい点は、角の二等分線上にある。

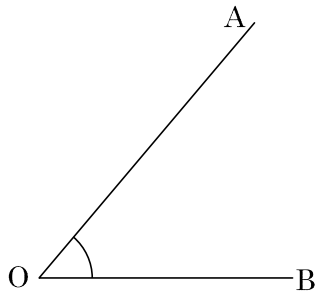


8

ABCDE

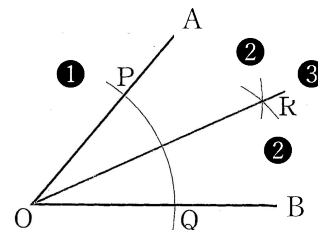
角の二等分線の作図 啓 P.161

$\angle AOB$ の二等分線を作図しなさい。



次の手順で作図する。

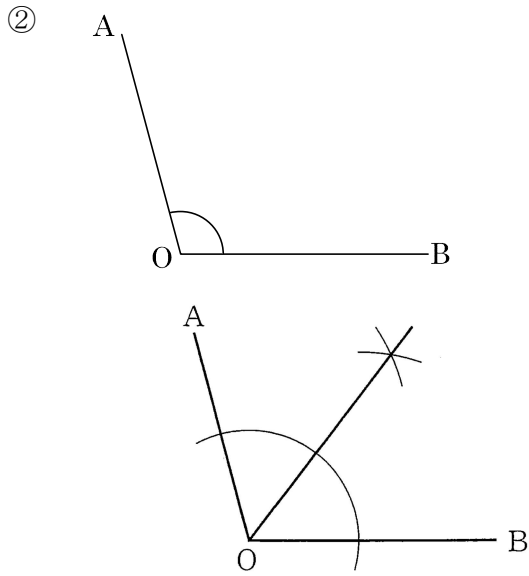
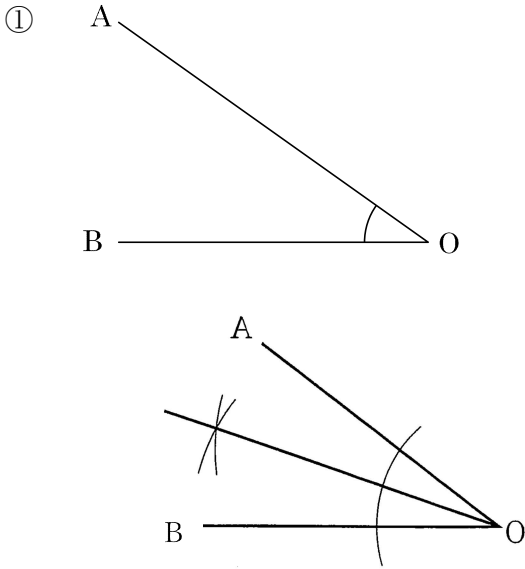
- ① 点 O を中心とする円をかき、角をつくる2辺との交点を P, Q とする。
- ② 2点 P, Q を、それぞれ中心として、半径 OP の円をかき。
- ③ その交点を R とし、半直線 OR をひく。



9
ABCDE

角の二等分線の作図 啓 P.161

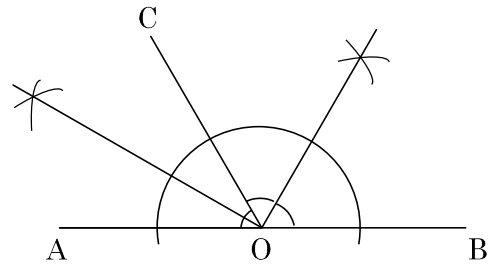
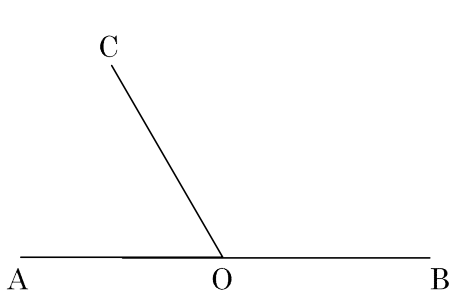
∠AOB の二等分線を作図しなさい。



10
DE

角の二等分線の作図 啓 P.161

下の図の∠AOC, ∠BOC の二等分線を作図しなさい。

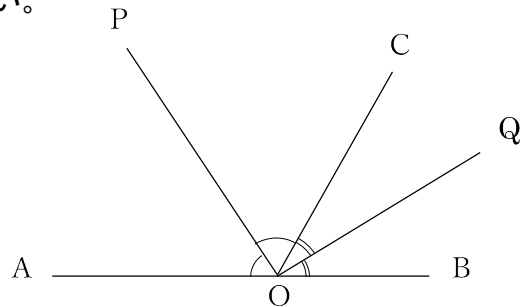


11
CDE

角の二等分線の作図 啓 P.161

右の図は線分 AB 上に点 O があり, 線分 OC がある。∠AOC の二等分線を OP, ∠BOC の二等分線を OQ とする。∠POQ は何度か答えなさい。

$$\begin{aligned} \angle AOP &= \angle COP \\ \angle BOQ &= \angle COQ \\ \angle AOP + \angle COP + \angle BOQ + \angle COQ &= 180^\circ \\ 2 \times \angle COP + 2 \times \angle COQ &= 180^\circ \\ \angle COP + \angle COQ &= 90^\circ \\ &= \angle POQ \end{aligned}$$



90°

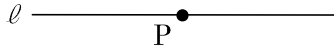
12 次の hakken. の法則を読んで解き方を覚えなさい。

ABCDE

垂線の作図 (1) 啓 P.162~163

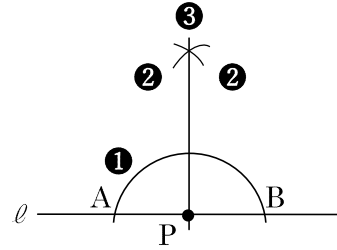


例 直線 l の点 P を通る垂線を作図しなさい。



[解き方] 次の手順で垂線をひく。

- ① 点 P を中心とする円をかき、直線 l との交点を A , B とする。
- ② 点 A , B をそれぞれ中心として、弧をかく。
- ③ ②の交点と点 P を結ぶ。

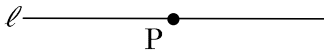


13

ABCDE

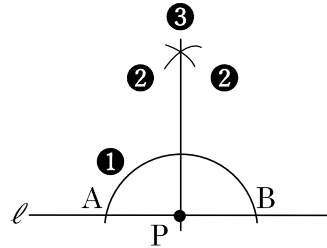
直線 l の点 P を通る垂線を作図しなさい。

垂線の作図 啓 P.162~163



次の手順で垂線をひく。

- ① 点 P を中心とする円をかき、直線 l との交点を A , B とする。
- ② 点 A , B をそれぞれ中心として、弧をかく。
- ③ ②の交点と点 P を結ぶ。

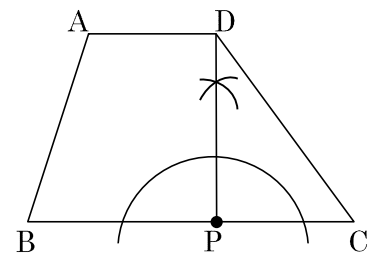
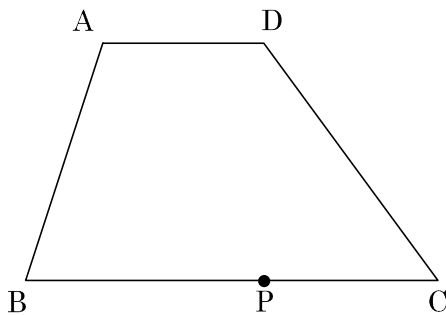


14

ABCDE

次の台形 $ABCD$ で、点 P を通る辺 BC の垂線を作図しなさい。

垂線の作図 啓 P.162~163



15 次の hakken. の法則を読んで解き方を覚えなさい。

ABCDE

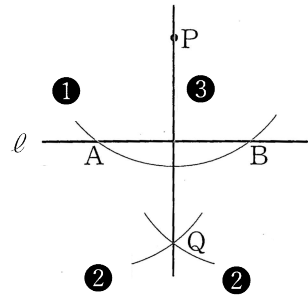
垂線の作図 (2) 啓 P.162~163

hakken. の法則 

例 直線 ℓ 上にない点 P から ℓ に垂線を作図しなさい。

[解き方] 次の手順で垂線をひく。

- ① 点 P を中心とする円をかき、直線 ℓ との交点を A, B とする。
- ② 点 A, B をそれぞれ中心として、円をかく。
- ③ その交点を Q とし、直線 PQ をひく。



16

ABCDE

直線 ℓ 上にない点 P から ℓ に垂線を作図しなさい。

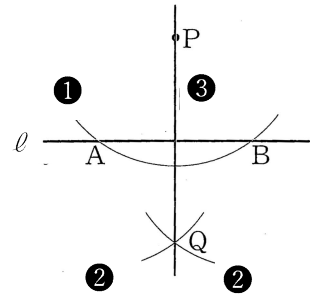
P •

A ————— B

次の手順で垂線をひく。

- ① 点 P を中心とする円をかき、直線 ℓ との交点を A, B とする。
- ② 点 A, B をそれぞれ中心として、円をかく。
- ③ その交点を Q とし、直線 PQ をひく。

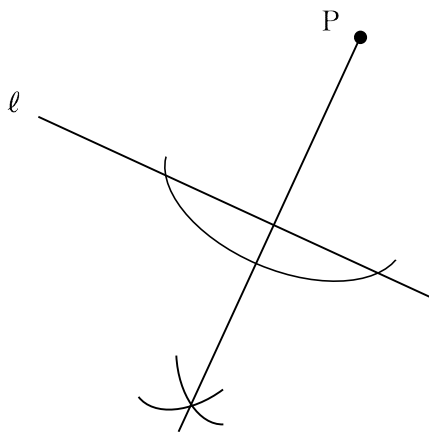
垂線の作図 啓 P.162~163



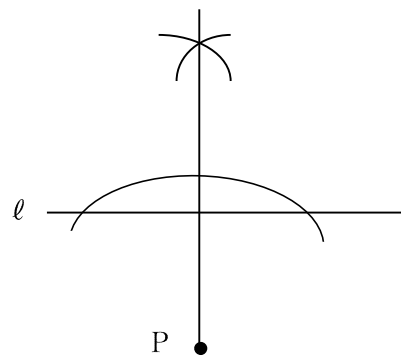
17

A

次の図で、点 P から直線 ℓ への垂線を作図しなさい。



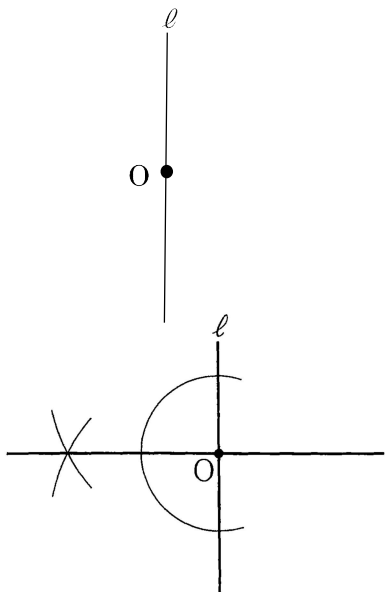
垂線の作図 啓 P.162~163



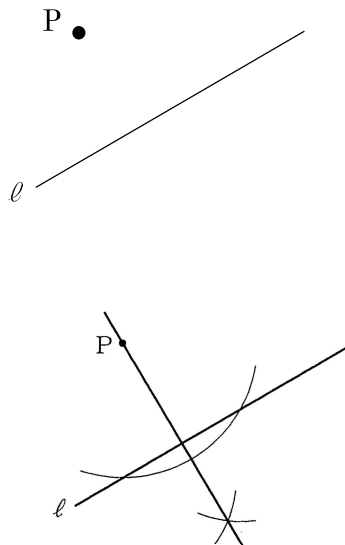
18 垂線の作図 啓 P.162~163

A 次の作図を下さい。

① 点 O を通る直線 l の垂線

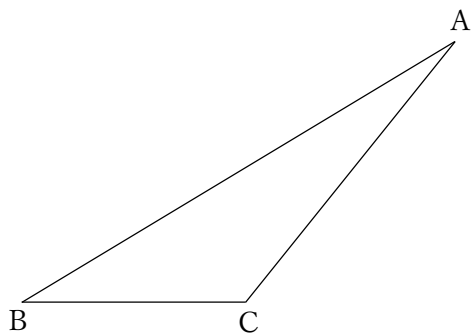


② 点 P を通る直線 l の垂線



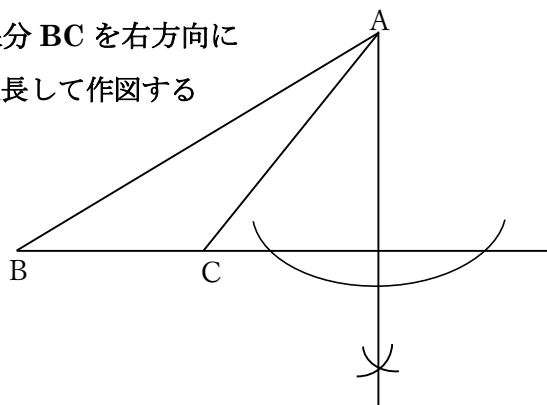
19 垂線の作図 啓 P.162~163

ABCDE 次の△ABC で、頂点 A から直線 BC への垂線を作図下さい。



手順

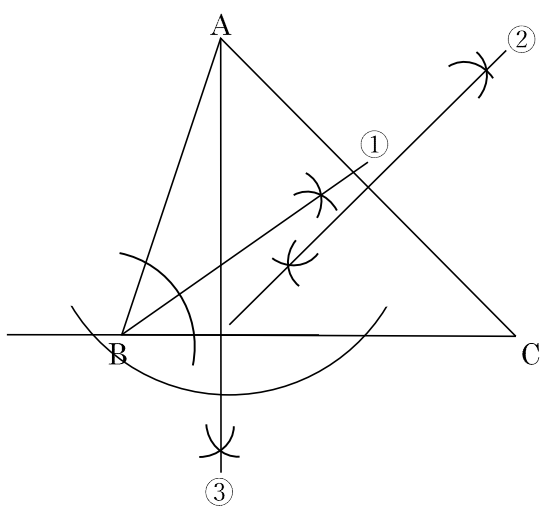
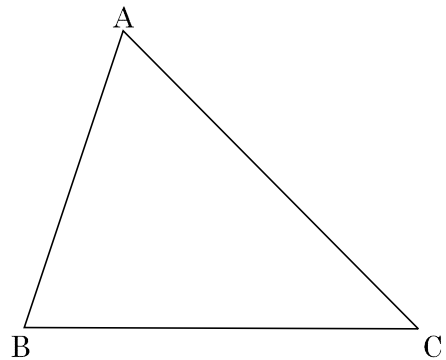
線分 BC を右方向に
延長して作図する



20 垂線の作図 啓 P.162~163

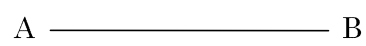
CDE 次の△ABCで、①~③の作図をしなさい。

- ① ∠ABC の二等分線
- ② 辺 CA の垂直二等分線
- ③ 頂点 A を通る辺 BC の垂線

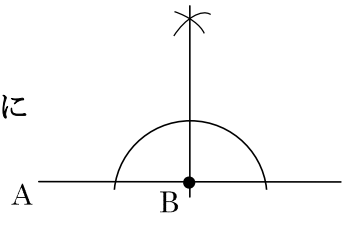


21 垂線の作図 啓 P.162~163

E 線分 AB 上の点 B における垂線を作図しなさい。



手順
線分 AB を右方向に
延長して作図する



22 次の hakken. の法則を読んで解き方を覚えなさい。

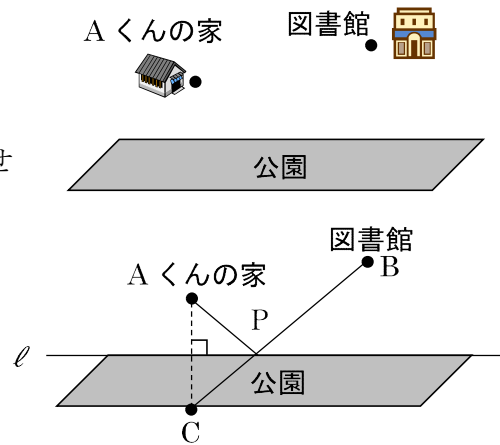
BCDE

図形の移動と基本の作図の利用 (1) 啓 P.164~165



例 右の図で A くんは家を出発して、公園で B くと待ち合わせをし、図書館へ行きます。A くんが最短距離で行くには公園のどの地点で B くと待ち合わせをすればよいか、待ち合わせ地点を点 P として作図しなさい。

[解き方] 右の図のように直線 ℓ 、点 B をとり、直線 ℓ について、点 A と対称な点 C をとる。
 $AP=CP$ となるから、 $BP+PA=BP+CP$
 $CP+PA$ の長さが最も短くなるのは、これが線分 CB になるときである。
 よって、線分 CB と直線 ℓ との交点を P にすればよい。

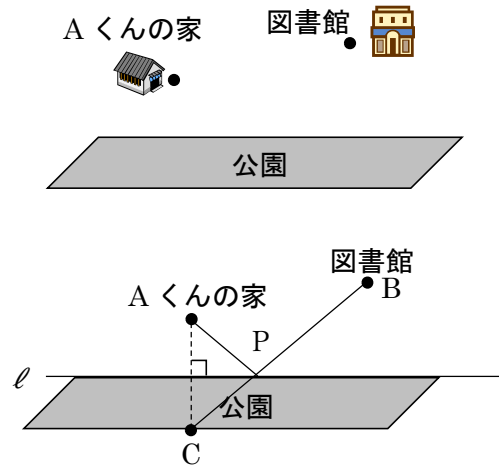


23 図形の移動と基本の作図の利用 啓 P.164~165

BCDE

右の図で A くんは家を出発して、公園で B くと待ち合わせをし、図書館へ行きます。A くんが最短距離で行くには公園のどの地点で B くと待ち合わせをすればよいか、待ち合わせ地点を点 P として作図しなさい。

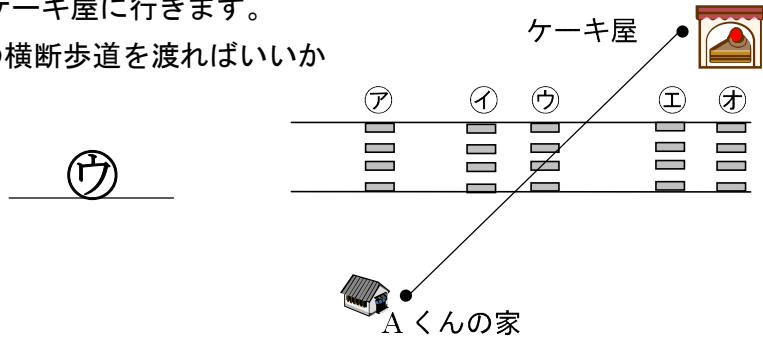
右の図のように直線 ℓ 、点 B をとり、点 A から直線 ℓ に垂線を作図し、直線 ℓ について、点 A と対称な点 C をとる。
 $AP=CP$ となるから、 $BP+PA=BP+CP$
 $CP+PA$ の長さが最も短くなるのは、これが線分 CB になるときである。
 よって、線分 CB と直線 ℓ との交点を P にすればよい。



24 図形の移動と基本の作図の利用 啓 P.164~165

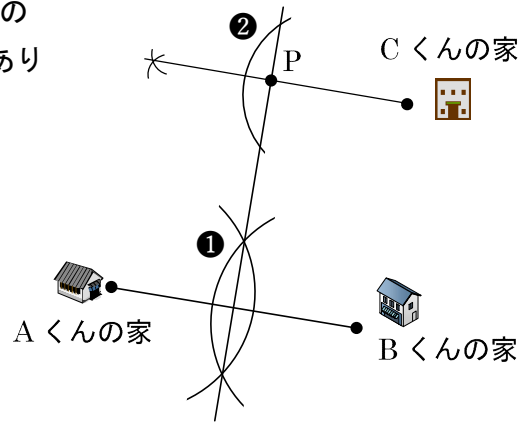
BCDE

右の図で A くんは家を出発してケーキ屋に行きます。A くんが最短距離で行くにはどの横断歩道を渡ればよいか作図し、記号で答えなさい。



25 図形の移動と基本の作図の利用 啓 P.164~165

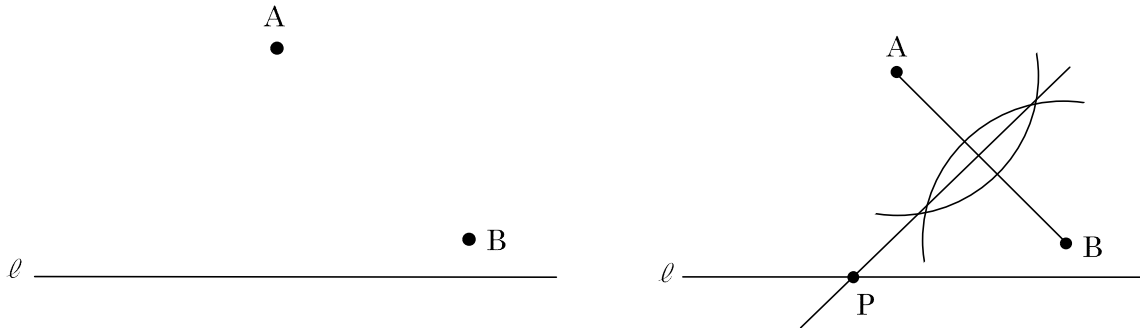
DE 右の図で A さんと B さんは待ち合わせをして C さんの家に行きます。A さんと B さんの家から同じ距離にあり C さんの家まで最短距離となる待ち合わせ場所 P を作図しなさい。



- ① 線分 AB の垂直二等分線をひく
- ② 点 C を通り、①でひいた垂直二等分線に垂直な直線をひく

26 図形の移動と基本の作図の利用 啓 P.164~165

E 直線 l 上にあつて、 $AP=BP$ となるような点 P を作図しなさい。



27 次の hakken. の法則を読んで解き方を覚えなさい。

E

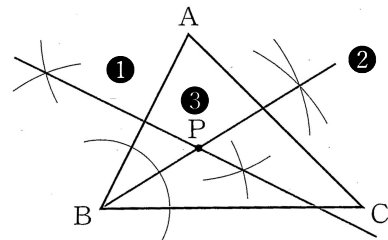
図形の移動と基本の作図の利用 (2) 啓 P.164~165

hakken. の法則

例 $\triangle ABC$ で、2 点 A, B から等しい距離にあつて、しかも、2 辺 AB, BC までの距離が等しい点 P を、作図によつて求めなさい。

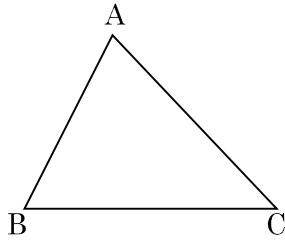
[解き方] 次の手順で作図する。

- ① 2 点 A, B から等しい距離にある点は、線分 AB の垂直二等分線上にあるので、線分 AB の垂直二等分線をかく。
- ② 2 辺 AB, BC から等しい距離にある点は、 $\angle ABC$ の二等分線上にあるので、 $\angle ABC$ の二等分線をかく。
- ③ ①, ② の交点を P とする。



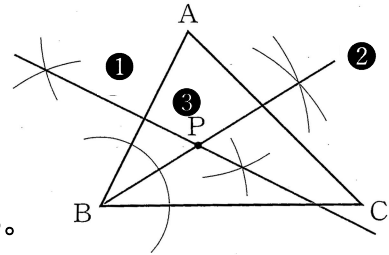
28 図形の移動と基本の作図の利用 啓 P.164~165

E $\triangle ABC$ で、2 点 A, B から等しい距離にあって、しかも、2 辺 AB, BC までの距離が等しい点 P を、作図によって求めなさい。



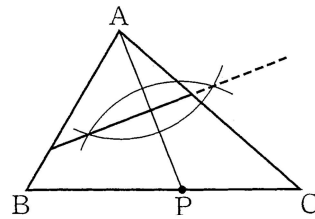
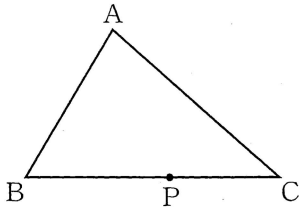
次の手順で作図する。

- ① 2 点 A, B から等しい距離にある点は、線分 AB の垂直二等分線上にあるので、線分 AB の垂直二等分線を作図する。
- ② 2 辺 AB, BC から等しい距離にある点は、 $\angle ABC$ の二等分線上にあるので、 $\angle ABC$ の二等分線を作図する。
- ③ ①, ② の交点を P とする。



29 図形の移動と基本の作図の利用 啓 P.164~165

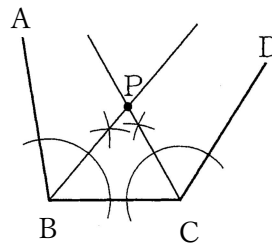
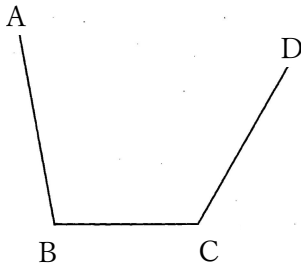
E 右の図のような三角形の紙がある。この三角形 ABC において、頂点 A が辺 BC 上の点 P と重なるように折りたい。折り目となる線分を作図しなさい。



折り目について、点 A と点 P は対称だから、折り目は線分 AP の垂直二等分線である。

30 図形の移動と基本の作図の利用 啓 P.164~165

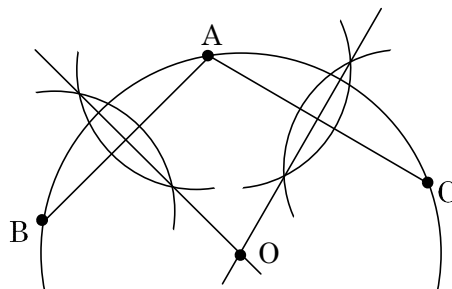
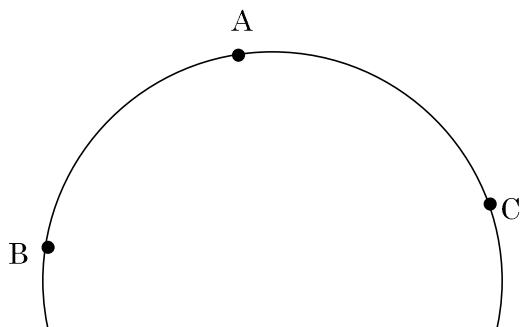
E 下の図で、3 辺 AB, BC, CD からの距離が等しい点 P を作図しなさい。



$\angle ABC$, $\angle BCD$ それぞれの二等分線を作図し、その交点を P とする。

31 図形の移動と基本の作図の利用 啓 P.164~165

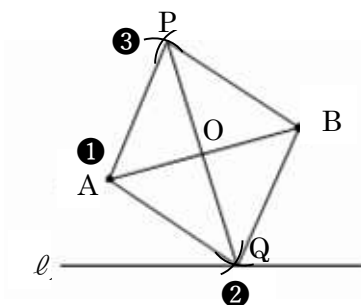
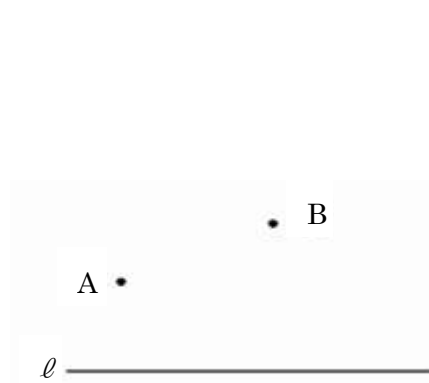
E 下記の図は円の一部である。この円の中心 O を作図しなさい。



円の中心は円周上のどの点からも等しい距離にあるので、円周上に点 A , B , C をとると、線分 AB , 線分 AC の垂直二等分線上にある。

32 図形の移動と基本の作図の利用 啓 P.164~165

E 頂点の 1 つが直線 ℓ 上にあり、 AB を対角線とするようなひし形をコンパスと定規を使って作図しなさい。(作図に利用したコンパスの線はすべて残しておくこと)



次の手順で作図する。

- ① A と B を結ぶ。
- ② 線分 AB の垂直二等分線を引く。
直線 ℓ と線分 AB の垂直二等分線が交わったところを点 Q とする。
- ③ OQ の長さをコンパスで測り反対側に $OQ=PO$, $AQ=AP$ となる点 P をとり、 A , Q , B , P を結ぶ。

33 次の hakken. の法則を読んで解き方を覚えなさい。

ABCDE

いろいろな角の作図 啓 P.165

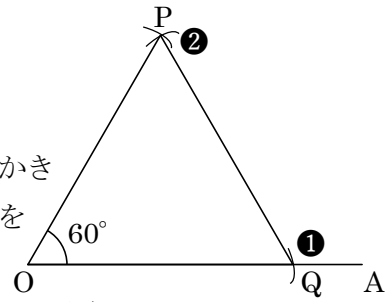
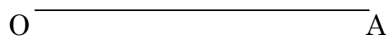
hakken. の法則 

例 $\angle POA = 60^\circ$ の角を作図しなさい。

[解き方]

次の手順で作図する。

- ① 点 O を中心に円をかき線分 OA 上に点 Q をとる。
- ② 点 Q を中心に①と同じ半径の円をかき点 P をとる。
- ③ 点 O, P, Q をつなぎ正三角形をかく。



[別解] OA の長さと同じ半径の円を O, A を中心にかき、その交点と O, A を結び正三角形をかく。

34

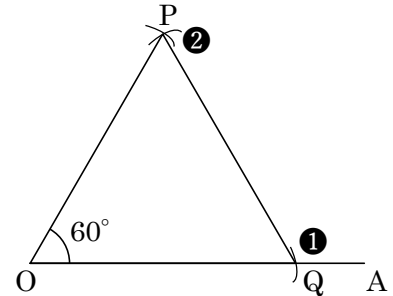
ABCDE

$\angle POA = 60^\circ$ の角を作図しなさい。

いろいろな角の作図 啓 P.165

次の手順で作図する。

- ① 点 O を中心に円をかき線分 OA 上に点 Q をとる。
- ② 点 Q を中心に①と同じ半径の円をかき点 P をとる。
- ③ 点 O, P, Q をつなぎ正三角形をかく。



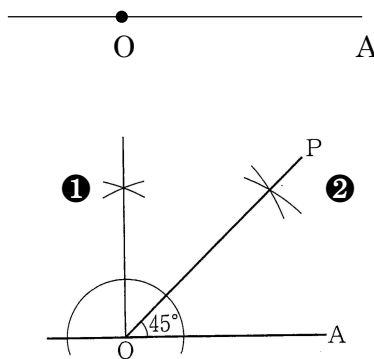
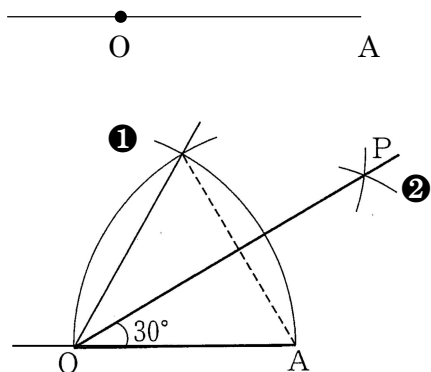
[別解] OA の長さと同じ半径の円を O, A を中心にかき、その交点と O, A を結び正三角形をかく。

35 いろいろな角の作図 啓 P.165

ABCDE 次の大きさの角を作図しなさい。

① $\angle POA = 30^\circ$

② $\angle POA = 45^\circ$



① 正三角形を作図したあと、 60° の角を2等分すればよい。

② 点Oを通り、OAに垂直な直線を作図したあと、 90° の角を2等分すればよい。

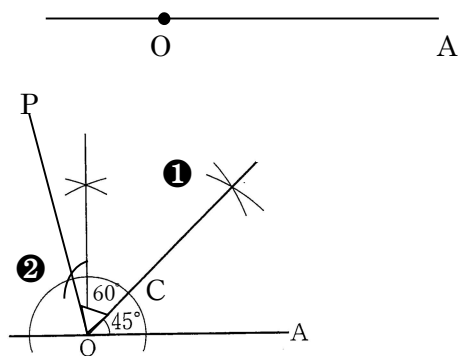
36 いろいろな角の作図 啓 P.165

BCDE 次の作図をしなさい。

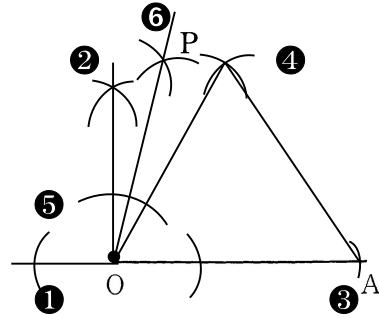
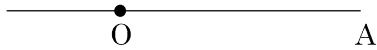
$\angle POA = 105^\circ$

$105^\circ = 45^\circ + 60^\circ$

- ① 点Oを通り、OAに垂直な直線な直線を作図したあと、 90° の角を2等分して、 45° の角を作る。
- ② OCを一辺とする正三角形を作るように、点Cを中心にOCを半径とする円を書き 60° を作る。 (C点は書かなくてよい)



BCDE $\angle POA = 75^\circ$ になる点 P を作図しなさい。



次の手順で作図する。

- ① 点 O から上に垂線を作図。①②
 - ② OA を底辺とする正三角形を作図。③④
 - ③ 正三角形の一辺と垂線の角の二等分線を作図。⑤⑥
- よって、 $60 + 15 = 75^\circ$ となるので、P をかいて完成。

38 次の hakken. の法則を読んで内容を覚えなさい。

ABCDE

円の弧と弦 啓 167~168 **hakken. の法則**

★**弧・弦**…円周上の 2 点を A, B とするとき、A から B までの円周の部分をも**弧 AB** といい、 \widehat{AB} と表す。
円周上の 2 点 C, D を結ぶ線分を**弦 CD** という。
また、円の中心を通る弦のことを**直径** という。

★**中心角**…円の中心 O と円周上の 2 点 A, B を結んでできる $\angle AOB$ を、 \widehat{AB} に対する**中心角** という。

39 円の弧と弦 啓 167~168

ABCDE ㉗~㉝の空らんをうめなさい。

- 円周上の 2 点を A, B とするとき、A から B までの円周の部分をも (㉗) といい、(㉘) と表す。円周上の 2 点 A, B を結ぶ線分を (㉙) という。
- 円の中心を通る弦のことを (㉝) という。
- 円の中心 O と円周上の 2 点 A, B を結んでできる $\angle AOB$ を、(㉘) に対する (㉚) という。

㉗ 弧 AB ㉘ \widehat{AB} ㉙ 弦 AB

㉝ 直径 ㉚ 中心角

40 円の弧と弦 啓 167~168

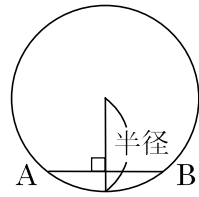
BCDE 次の問いに答えなさい。

① 弦 AB が直径のとき、 \widehat{AB} に対する中心角は何度か。

180°

② 右の図で半径と弦 AB との間にはどんな関係があるか。

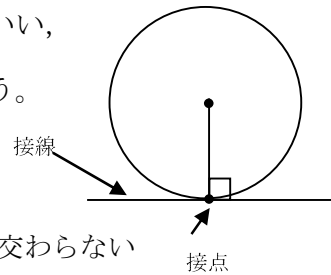
垂直



41 次の hakken.の法則を読んで内容を覚えなさい。

BCDE **円の接線 (1)** 啓 P.168 **hakken.の法則**

★**接線**…円と直線が1点で交わる時、直線は円に**接する**といい、この直線を**接線**、円と直線が**接する**点を**接点**という。
 円の**接線**は接点を通る半径に**垂直**である。

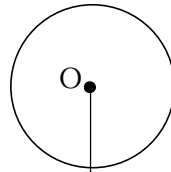
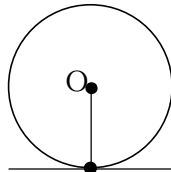
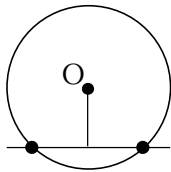


★円と直線の位置関係

① 2点で交わる

② 1点で接する

③ 交わらない



42 円の接線 啓 P.168

BCDE 空らんをうめなさい。

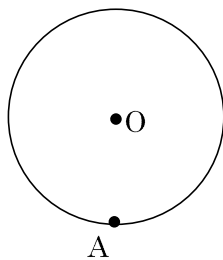
- 円と直線が1点で交わる時、直線は円に(㉞)といい、この直線を(㉟), 円と直線が(㉞)点を(㉟)という。
- 円の(㉟)は(㉟)を通る半径に(㉞)である。

㉞ 接する ㉟ 接線 ㉟ 接点 ㉞ 垂直

43 次の hakken.の法則を読んで解き方を覚えなさい。

BCDE **円の接線 (2)** 啓 P.168 **hakken.の法則**

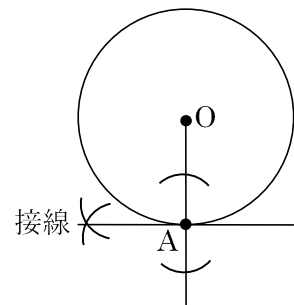
例 円周上の1点Aを通る円Oの接線をかきなさい。



[解き方]

次の手順で作図する。

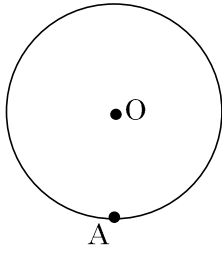
- ① 中心と接点を結ぶ直線をひく。
- ② 接点Aを通るように、この直線の垂線を作図する。



44

BCDE

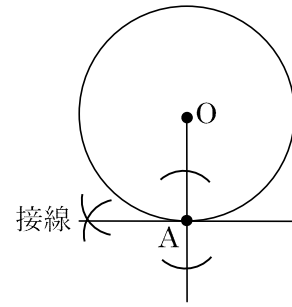
円周上の1点Aを通る円Oの接線をかきなさい。



[解き方]

次の手順で作図する。

- ① 中心と接点を結ぶ直線をひく。
- ② 接点Aを通るように、この直線の垂線を作図する。

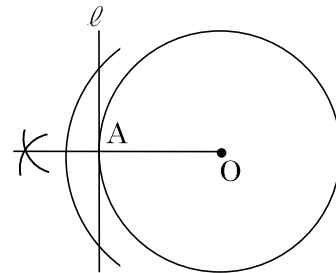
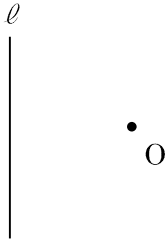


円の接線 啓 P.168

45

E

直線ℓに接する点Oを中心とした円を作図しなさい。



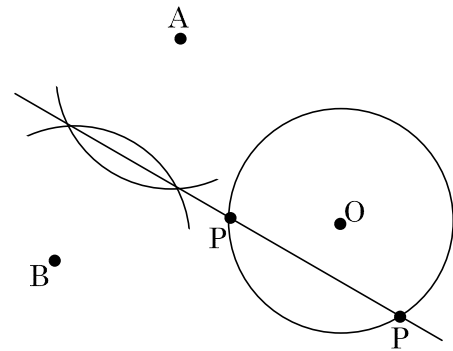
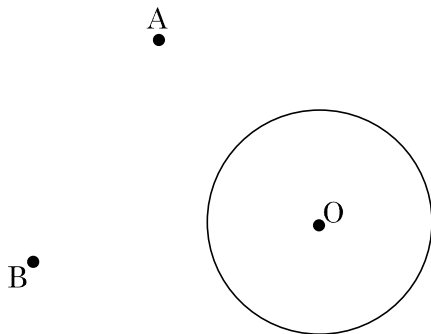
円の接線 啓 P.168

円の接線は接点を通る半径に垂直であるから、点Oから直線ℓに垂線をひき、その交点をAとする。次に、点Oを中心として半径OAの円をかく。

46

DE

円Oの周上にあつて、 $AP=BP$ となる点Pを作図しなさい。



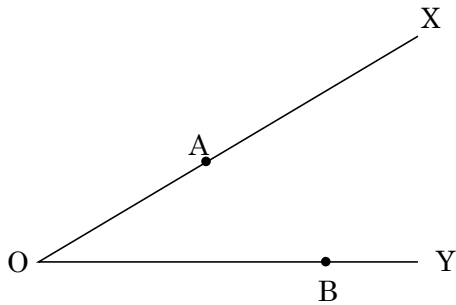
円の接線 啓 P.168

線分ABの垂直二等分線と円Oの交点がPである。(2つある。)

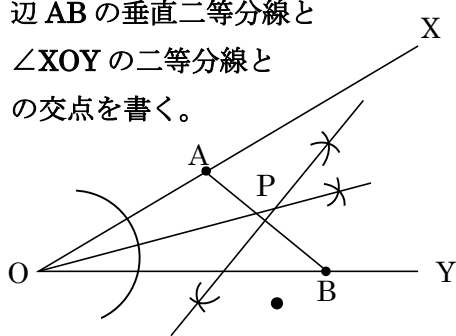
47 円の接線 啓 P.168

E 次の問いに答えなさい。

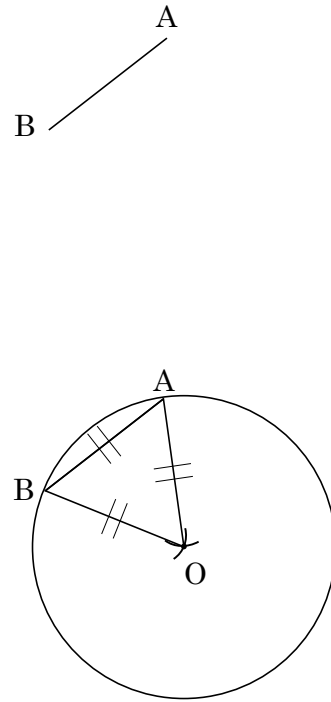
- ① 2 直線 OX , OY までの距離が等しく, 2 点 A , B までの距離も等しい点 P を作図しなさい。
- ② 2 点 A, B を通り, 半径が線分 AB と等しい円



辺 AB の垂直二等分線と $\angle XOY$ の二等分線との交点を書く。



AB を 1 辺とする正三角形をかく。点 O をとり, OA を半径とする円をかく。



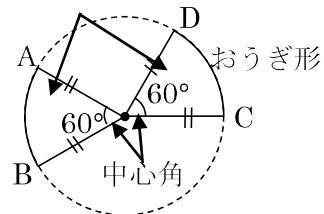
48 次の hakken. の法則を読んで内容を覚えなさい。

ABCDE

おうぎ形 啓 P.169

hakken. の法則

- ★おうぎ形…弧の両端を通る 2 つの半径とその弧で囲まれた図形を **おうぎ形** という。
また, おうぎ形の 2 つの半径が作る角を **中心角** という。
- ★半径と中心角が等しい 2 つのおうぎ形は合同で, その弧の長さや面積は, それぞれ等しい。 $\widehat{AB} = \widehat{CD}$



49 おうぎ形 啓 P.169

BCDE 空らんをうめなさい。

- 弧の両端を通る 2 つの半径とその弧で囲まれた図形を (**おうぎ形**) という。
- また, おうぎ形の 2 つの半径が作る角を (**中心角**) という。
- 半径と中心角が等しい 2 つのおうぎ形は合同で, その弧の長さや面積は, それぞれ (**等しい**) 。

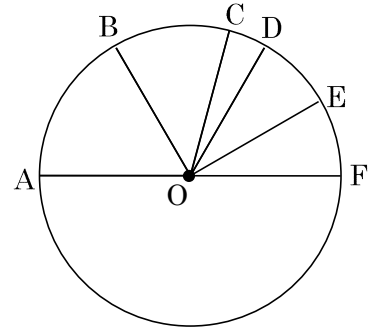
50

おうぎ形 啓 P.169

DE $\widehat{AB}=4\widehat{CD}$, $\widehat{BC}=3\widehat{CD}$, $\widehat{DE}=\widehat{EF}=2\widehat{CD}$ のとき, $\angle BOC$ の大きさを求めなさい。

$$\begin{aligned} \angle AOB + \angle BOC + \angle COD + \angle DOE + \angle EOF &= 180^\circ \\ 4\angle COD + 3\angle COD + \angle COD + 2\angle COD + 2\angle COD &= 180^\circ \\ 12\angle COD &= 180^\circ \\ \angle COD &= 15^\circ \end{aligned}$$

$$\begin{aligned} \angle BOC &= 3\angle COD \\ \angle BOC &= 3 \times 15^\circ \\ \angle BOC &= 45^\circ \end{aligned}$$



45°

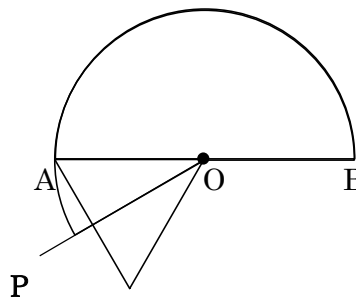
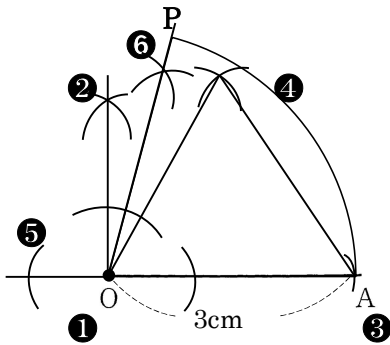
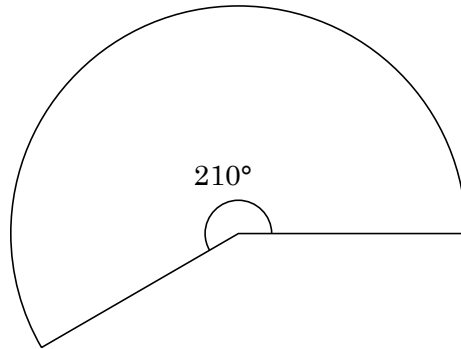
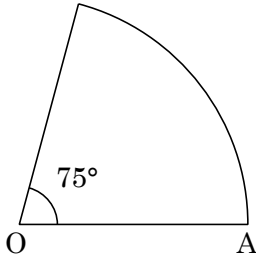
51

おうぎ形 啓 P.169

E 次の①②のおうぎ形を作図しなさい。(分度器使用可)

① 半径 3 cm, 中心角 75°

② 半径 3 cm, 中心角 210°



次の手順で作図する。

- ① 3cm の OA をかく。
- ② 点 O から上に垂線を作図。①②
- ③ OA を底辺とする正三角形を作図。③④
- ④ 正三角形の一辺と垂線の角の二等分線を作図。⑤⑥
- ⑤ コンパスで A から半径 3cm の弧をかく。

- ① 半径 3cm の半円をかく。
- ② 半径 OA を一辺とする正三角形 ACO をかく。
- ③ 角 AOP の二等分線 P をかく。
- ④ 半径 3cm の弧 BP をかく。

52 次の hakken. の法則を読んで解き方を覚えなさい。

ABCDE

円の計量 (1) 啓 P.170

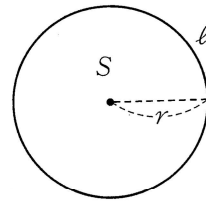
hakken. の法則 ★円周率…円周率は、円の周の長さの直径に対する割合で、 π で表す。

$$\pi = 3.14159265\dots$$

★円の周の長さ ℓ と面積 S …半径 r の円の周の長さを ℓ ,面積を S とすると、

円周の長さ = 直径 \times 円周率 $\longrightarrow \ell = 2\pi r$

円の面積 = 半径 \times 半径 \times 円周率 $\longrightarrow S = \pi r^2$



53

円の計量 啓 P.170

ABCDE 半径 r の円の周の長さを ℓ 、面積を S とすると、次の()にあてはまる式を書きなさい。

① 円周 ($\ell = 2\pi r$)

② 円の面積 ($S = \pi r^2$)

54 次の hakken. の法則を読んで解き方を覚えなさい。

ABCDE

円の計量 (2) 啓 P.170

hakken. の法則 例 直径が 6cm の円の周の長さ ℓ と面積 S を求めなさい。[解き方] 半径 = $6 \div 2 = 3(\text{cm})$

$$\ell = 2\pi r = 2\pi \times 3 = 6\pi(\text{cm})$$

$$S = \pi r^2 = \pi \times 3^2 = 9\pi(\text{cm}^2)$$

[答] 円の周の長さ $6\pi(\text{cm})$ 面積 $9\pi(\text{cm}^2)$

55

円の計量 啓 P.170

ABCDE 直径 6cm の円の周の長さ ℓ と面積 S を求めなさい。

半径 = $6 \div 2 = 3(\text{cm})$

$$\ell = 2\pi r$$

$$= 2\pi \times 3$$

$$= 6\pi(\text{cm})$$

$$S = \pi r^2$$

$$= \pi \times 3^2$$

$$= 9\pi(\text{cm}^2)$$

周の長さ $6\pi(\text{cm})$ 面積 $9\pi(\text{cm}^2)$

56

円の計量 啓 P.170

A 次の問いに答えなさい。

- ① 半径が 7cm の円周の長さを求めなさい。 ② 直径が 8cm の円周の長さを求めなさい。

$$2 \times 7 \times \pi = 14\pi \text{ (cm)}$$

$$\underline{14\pi \text{ (cm)}}$$

$$8 \times \pi = 8\pi \text{ (cm)}$$

$$\underline{8\pi \text{ (cm)}}$$

57

円の計量 啓 P.170

A

次の問いに答えなさい。

- ① 半径が 3cm の円の面積を求めなさい。 ② 直径が 8cm の円の面積を求めなさい。

$$3 \times 3 \times \pi = 9\pi \text{ (cm}^2\text{)}$$

$$\underline{9\pi \text{ (cm}^2\text{)}}$$

$$4 \times 4 \times \pi = 16\pi \text{ (cm}^2\text{)}$$

$$\underline{16\pi \text{ (cm}^2\text{)}}$$

58

次の hakken. の法則を読んで解き方を覚えなさい。

ABCDE

おうぎ形の計量 (1) 啓 P.171

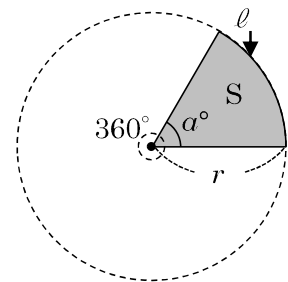
hakken. の法則 

★おうぎ形の弧の長さ ℓ と面積 S …半径 r 、中心角 a° のおうぎ形の弧の長さを ℓ 、面積を S とすると、

$$\text{おうぎ形の弧の長さ} = \text{半径} \times 2 \times \pi \times \frac{\text{中心角}}{360} \rightarrow \ell = 2\pi r \times \frac{a}{360}$$

$$\text{おうぎ形の面積} = \text{半径} \times \text{半径} \times \pi \times \frac{\text{中心角}}{360} \rightarrow S = \pi r^2 \times \frac{a}{360}$$

$$\textcircled{c} S = \frac{1}{2} \ell r \text{ でも求められる。}$$



59

おうぎ形の計量 啓 P.171

ABCDE

半径 r 、中心角 a° のおうぎ形の弧の長さを ℓ 、面積を S とすると、次の()にあてはまる式を書きなさい。

① おうぎ形の弧の長さ ($\ell = 2\pi r \times \frac{a}{360}$)

② おうぎ形の面積 ($S = \pi r^2 \times \frac{a}{360}$)

60 次の hakken. の法則を読んで解き方を覚えなさい。

ABCDE

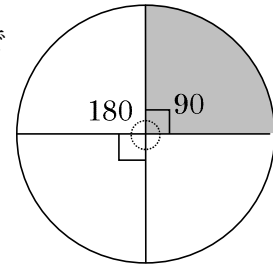
おうぎ形の計量 (2) 啓 P.171

hakken. の法則 

★1つの円では、おうぎ形の弧の長さや面積は、その中心角の大きさで決まります。

おうぎ形の弧の長さや面積は、同じ半径、同じ中心角の円周の

長さや面積の $\frac{\text{中心角}}{360}$ 倍になる。



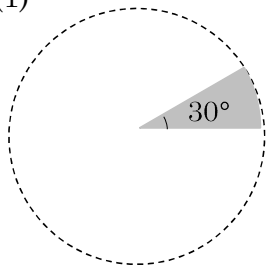
★半径 r 、中心角 a° のおうぎ形の弧の長さや面積は、それぞれ半径 r の

円周の長さ $2\pi r(\text{cm})$ の $\frac{a}{360}$ 倍

円の面積 $\pi r^2(\text{cm}^2)$ の $\frac{a}{360}$ 倍になる。

例 下の図のおうぎ形の弧の長さは、同じ半径の円周の長さの何倍になるか。
また、おうぎ形の面積は、同じ半径の円の面積の何倍になるか。

(1)



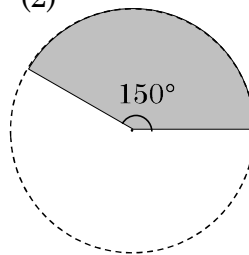
[解き方]

$$\frac{a}{360} = \frac{30}{360}$$

$$= \frac{1}{12}$$

[答] 弧の長さ $\frac{1}{12}$ 面積 $\frac{1}{12}$

(2)



[解き方]

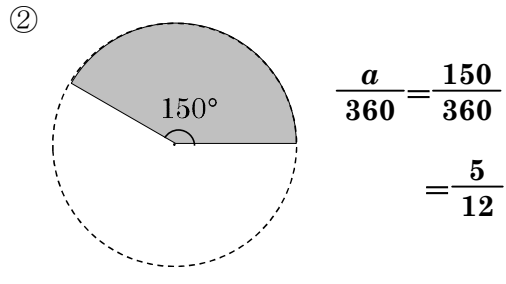
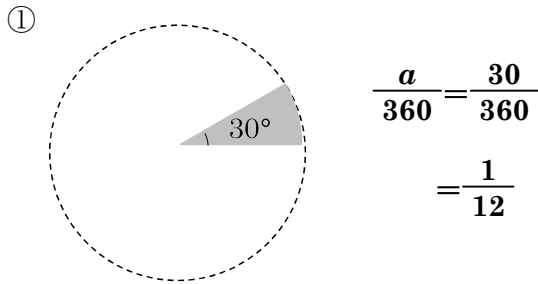
$$\frac{a}{360} = \frac{150}{360}$$

$$= \frac{5}{12}$$

[答] 弧の長さ $\frac{5}{12}$ 面積 $\frac{5}{12}$

61 おうぎ形の計量 啓 P.171

ABCDE 下の図のおうぎ形の弧の長さは、同じ半径の円周の長さの何倍になるか。
また、おうぎ形の面積は、同じ半径の円の面積の何倍になるか。




弧の長さ $\frac{1}{12}$

弧の長さ $\frac{5}{12}$

面積 $\frac{1}{12}$

面積 $\frac{5}{12}$

62 次の hakken.の法則を読んで解き方を覚えなさい。

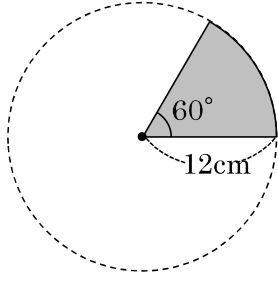
ABCDE hakken.の法則 

おうぎ形の計量 (3) 啓 P.172

例 半径 12cm, 中心角 60° のおうぎ形の弧の長さ と 面積を求めなさい。

[解き方] $\ell = 2\pi \times 12 \times \frac{60}{360} = 4\pi$ (cm),
 $S = \pi \times 12^2 \times \frac{60}{360} = 24\pi$ (cm²)

[答] おうぎ形の弧の長さ 4π (cm) 面積 24π (cm²)



63 おうぎ形の計量 啓 P.172

ABCDE 半径 12cm, 中心角 60° のおうぎ形の弧の長さ と 面積を求めなさい。

$\ell = 2\pi \times 12 \times \frac{60}{360} = 4\pi$ (cm)

$S = \pi \times 12^2 \times \frac{60}{360} = 24\pi$ (cm²)

おうぎ形の弧の長さ 4π (cm) 面積 24π (cm²)

64

おうぎ形の計量 啓 P.172

A 次の問いに答えなさい。

- ① 半径が 4cm, 中心角が
- 180°
- のおうぎ形の弧の長さを求めなさい。

$$8 \times \pi \times \frac{180}{360} = 8\pi \times \frac{1}{2} = 4\pi$$

 4π (cm)

- ② 半径が 15cm, 中心角が
- 72°
- のおうぎ形の弧の長さを求めなさい。

$$30 \times \pi \times \frac{72}{360} = 30\pi \times \frac{1}{5} = 6\pi$$

 6π (cm)

65

おうぎ形の計量 啓 P.172

A 次の問いに答えなさい。

- ① 半径が 6cm, 中心角が
- 90°
- のおうぎ形の面積を求めなさい。

$$6 \times 6 \times \pi \times \frac{90}{360} = 36\pi \times \frac{1}{4} = 9\pi \text{ (cm}^2\text{)}$$

 9π (cm²)

- ② 半径が 2cm, 中心角が
- 60°
- のおうぎ形の面積を求めなさい。

$$2 \times 2 \times \pi \times \frac{60}{360} = 4\pi \times \frac{1}{6} = \frac{2}{3}\pi \text{ (cm}^2\text{)}$$

 $\frac{2}{3}\pi$ (cm²)

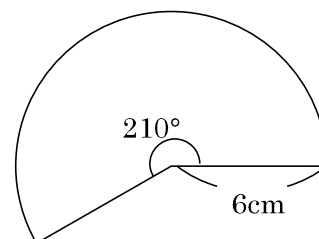
66

おうぎ形の計量 啓 P.172

ABCDE 右のおうぎ形の弧の長さと面積を求めなさい。

$$\text{弧} \quad 2\pi \times 6 \times \frac{210}{360} = 7\pi$$

$$\text{面積} \quad \pi \times 6^2 \times \frac{210}{360} = 21\pi$$

弧 7π cm面積 21π cm²

67 次の hakken. の法則を読んで解き方を覚えなさい。

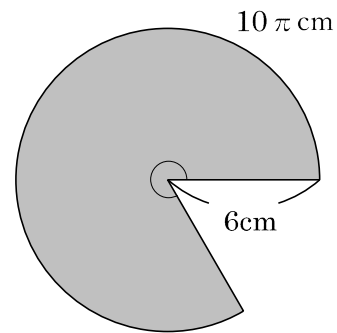
BCDE

おうぎ形の中心角の求め方 啓 P.173

hakken. の法則 

例 半径が 6cm, 弧の長さが 10π cm のおうぎ形の中心角を求めなさい。

[解き方①] 半径 6 cm の円の周の長さは 12π cm だから
このおうぎ形の中心角を x° とすると,
 $10\pi : 12\pi = x : 360$ これを解くと,
 $12\pi \times x = 10\pi \times 360$ 両辺 $\div 12\pi$
 $x = 300$



[解き方②] 中心角を x° とすると, $10\pi = 2\pi \times 6 \times \frac{x}{360}$ 約分をして

$$10 = \frac{x}{30} \quad \text{両辺} \times 30$$

$$x = 300$$

[答] 300°

68

おうぎ形の中心角の求め方 啓 P.173

BCDE

半径が 6cm, 弧の長さが 10π cm のおうぎ形の中心角を求めなさい。

[解き方①] 半径 6 cm の円の周の長さは 12π cm だから
このおうぎ形の中心角を x° とすると,
 $10\pi : 12\pi = x : 360$ これを解くと,
 $12\pi \times x = 10\pi \times 360$ 両辺 $\div 12\pi$
 $x = 300$

[解き方②] 中心角を x° とすると, $10\pi = 2\pi \times 6 \times \frac{x}{360}$ 約分をして

$$10 = \frac{x}{30} \quad \text{両辺} \times 30$$

$$x = 300$$

300°

69

おうぎ形の中心角の求め方 啓 P.173

BCDE 半径が 4cm, 弧の長さが 3π cm のおうぎ形の中心角の大きさと面積を求めなさい。

$$\begin{aligned} \text{中心角は, } 3\pi : 8\pi = x : 360 & \quad \text{これを解くと,} \\ 8\pi \times x = 3\pi \times 360 & \\ x = 135 & \quad \text{よって, 中心角は } 135^\circ \end{aligned}$$

$$\text{面積は, } \pi \times 4^2 \times \frac{135}{360} = 6\pi \text{ (cm}^2\text{)} \quad \text{または, } S = \frac{1}{2} \ell r \text{ の公式を使って,}$$

$$\frac{1}{2} \times 3\pi \times 4 = 6\pi \text{ (cm}^2\text{)} \quad \text{よって, 面積は } 6\pi \text{ cm}^2$$

中心角 135° 面積 6π (cm²)

70

おうぎ形の中心角の求め方 啓 P.173

DE 中心角が 270°, 弧の長さが 18π cm のおうぎ形の半径を求めなさい。

半径を x とすると, 中心角 = $360^\circ \times \frac{\text{弧の長さ}}{\text{円周の長さ}}$ だから

$$270 = 360 \times \frac{18\pi}{2x\pi}$$

$$270 = \frac{360 \times 9}{x}$$

$$\frac{x}{360 \times 9} = \frac{1}{270}$$

$$\text{両辺} \times (360 \times 9) \quad x = 12$$

12cm

71

次の hakken. の法則を読んで解き方を覚えなさい。

DE

学びを身につけよう 啓 P.176~177

hakken. の法則 

例 右図は 1 辺の長さが 6cm の正方形 ABCD とおうぎ形を組み合わせたものである。

㊦の部分の周の長さ と面積を求めなさい。

[解き方] ㊦の周の長さ = おうぎ形 ABC の弧の長さ $\times 2$

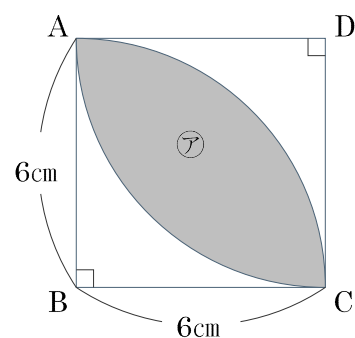
$$12\pi \times \frac{90}{360} \times 2 = 6\pi$$

$$\text{㊦の面積} = (\text{おうぎ形 ABC} - \triangle ABC) \times 2$$

$$\text{おうぎ形 ABC の面積} = 36\pi \times \frac{90}{360} = 9\pi$$

$$(9\pi - 18) \times 2 = 18\pi - 36$$

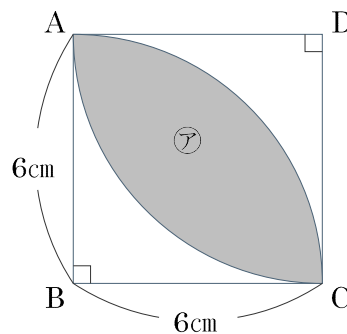
[答] 周の長さ 6π (cm) 面積 18π - 36 (cm²)



72 学びを身につけよう 啓 P.176~177

DE 右図は1辺の長さが6cmの正方形ABCDとおうぎ形を組み合わせたものである。

アの部分の周の長さとおうぎ形を組み合わせたものである。



アの周の長さ=おうぎ形ABCの弧の長さ×2

$$12\pi \times \frac{90}{360} \times 2 = 6\pi$$

アの面積=(おうぎ形ABC-△ABC) × 2

$$\text{おうぎ形ABCの面積} = 36\pi \times \frac{90}{360} = 9\pi$$

$$(9\pi - 18) \times 2 = 18\pi - 36$$

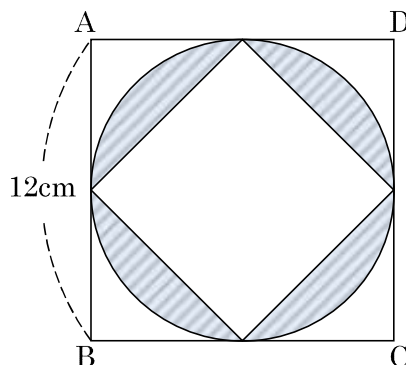
周の長さ 6π (cm)

面積 $18\pi - 36$ (cm²)

73 学びを身につけよう 啓 P.176~177

DE 右の図の斜線部分の面積を求めなさい。

四角形ABCDは正方形



ひし形の面積=対角線×対角線× $\frac{1}{2}$

$$\text{面積} S = 6^2\pi - 12^2 \times \frac{1}{2}$$

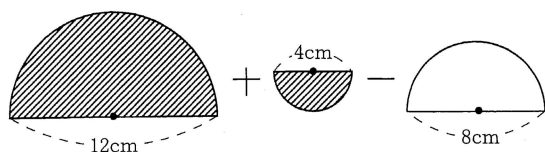
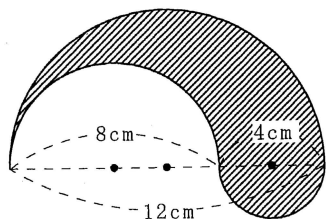
$$= 36\pi - 72(\text{cm}^2)$$

$36\pi - 72$ (cm²)

74 学びを身につけよう 啓 P.176~177

DE 次の問いに答えなさい。

- ① 斜線部分の面積を求めなさい。 ② 斜線部分の周の長さを求めなさい。



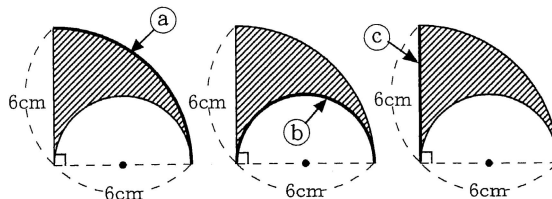
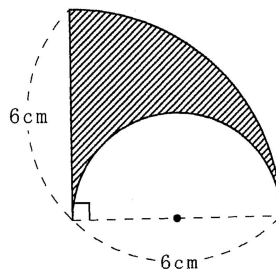
$$6 \times 6 \times \pi \times \frac{1}{2} = 18\pi$$

$$2 \times 2 \times \pi \times \frac{1}{2} = 2\pi$$

$$4 \times 4 \times \pi \times \frac{1}{2} = 8\pi$$

$$18\pi + 2\pi - 8\pi = 12\pi \text{ (cm}^2\text{)}$$

12π (cm²)



$$12 \times \pi \times \frac{1}{4} = 3\pi$$

$$6 \times \pi \times \frac{1}{4} = 3\pi$$

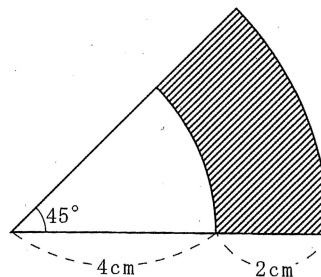
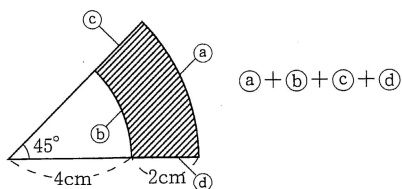
$$\textcircled{a} + \textcircled{b} + \textcircled{c} = 3\pi + 3\pi + 6$$

$$= 6\pi + 6 \text{ (cm)}$$

6π + 6 (cm)

75 学びを身につけよう 啓 P.176~177

E 次の図の斜線部分の周の長さを求めなさい。



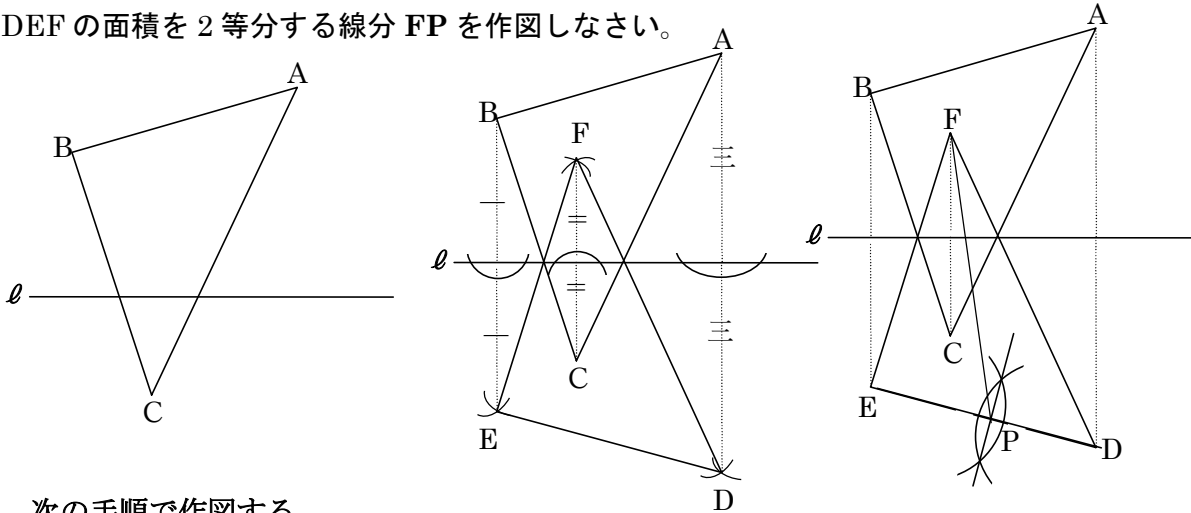
$$12 \times \pi \times \frac{45}{360} + 8 \times \pi \times \frac{45}{360} + 2 + 2 = \frac{5}{2} \pi + 4$$

$\frac{5}{2} \pi + 4 \text{ (cm)}$

76

学びを身につけよう 啓 P.176~177

DE $\triangle ABC$ を直線 ℓ を対象軸として、対称移動した $\triangle DEF$ を作図しなさい。また頂点 F を通り $\triangle DEF$ の面積を 2 等分する線分 FP を作図しなさい。



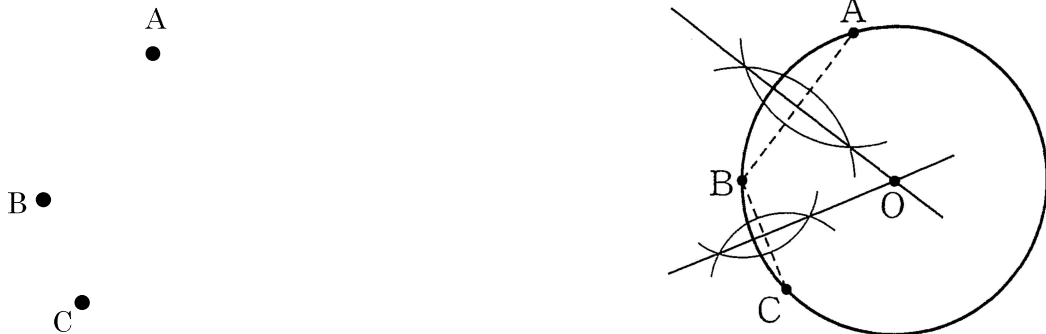
次の手順で作図する。

- ① 頂点 A, B, C から直線 ℓ への垂線をそれぞれ作図する。
- ② 頂点 A, B, C と直線 ℓ との交点の長さが等しくなるように、点 D, E, F を作図し、点 D, E, F を線で結ぶ。
- ③ 線分 ED の垂直二等分線を作図し、その交点を P とする。
- ④ 点 F と点 P を結ぶ。

77

学びを身につけよう 啓 P.176~177

E 3 点 A, B, C を通る円 O を作図しなさい。

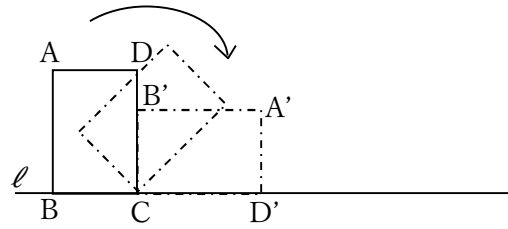


線分 AB, BC それぞれの垂直二等分線を作図し、その交点を O とする。
 点 O を中心として半径 OA の円を作図する。

78

学びを身につけよう 啓 P.176~177

E AB=4cm, BC=3cm, AC=5cm の長方形 ABCD を、点 C を中心にして、点 D が直線 ℓ 上にくるまで回転させる。次の問いに答えなさい。



- ① 頂点 B,D が B',D'まで、動いたあとにできる曲線の長さをそれぞれ、 a cm, b cm とするとき、 $a : b$ をもっとも簡単な整数の比で表しなさい。

a は、半径 3cm で中心角 90° のおうぎ形の弧の長さに等しく、
 b は、半径 4cm で中心角 90° のおうぎ形の弧の長さに等しいから、 $3 : 4$

3 : 4

- ② 頂点 A が A'まで、動いた後にできる曲線の長さを求めなさい。

半径 5cm で中心角 90° のおうぎ形の弧の長さに等しいから

$$5 \times 2\pi \times \frac{90}{360} = \frac{5}{2}\pi \text{ (cm)}$$

$\frac{5}{2}\pi$ cm

79

啓林館 中1 5章 平面図形

2節 移動と作図

教科書 目次		hakken.教材 QR コード
2 基本の作図 角の二等分線の作図	P. 160~161	QR 1~4
	P. 161	QR 5~11
	P. 162~163	QR 12~21
3 図形の移動と基本の作図の利用 いろいろな角の作図	P. 164~165	QR 22~32
	P. 165	QR 33~37

3節 円とおうぎ形

教科書 目次		hakken.教材 QR コード
1 円とおうぎ形の性質 円の接線	P. 167~168	QR 38~40
	P. 168	QR 41~47
	P. 169	QR 48~51
	P. 170	QR 52~57
	P. 171	QR 58~61
2 円とおうぎ形の計量	P. 172	QR 62~66
	P. 173	QR 67~70
	章末問題	P. 174~175
	学びを身につけよう	P. 176~177
		QR 71~78